

つどい



創部60周年に 五十余名集う

軟式野球部

昭和二十四年に野球好きの生徒有志が集まって立ち上げた軟式野球部が、今年創部六十周年を迎え、その祝賀会が八月十五日、歴代指導者、顧問、OB等五十余名出席の下に、秋田市のキャッスルホテルに於いて開催されました。冒頭の発起人挨拶では、創部に係わられ、永年にわたり監督或いは指導者としてご尽力なさり、現在でも時折グラウンドに出ておられる、鈴木一男大先輩から、発足当時はユニホームもなく、社会人チ

ームや硬式野球部から借りて試合に臨んだという、お話のご披露もあり、出席者一同、その情熱に感動を覚えました。赤坂光一君（昭和三十一年卒）の発声で乾杯の後は、旧交を温め杯を交わして談笑し、アトラクションの浅野孝子さんの喉に聞き惚れ、諸氏の話

に耳傾け、六十年の長きに亘り、秋高の校是「文武両道」の精神を各人が念頭に置きながら部活に取り組んだ、軟式野球部の歴史と伝統を改めて噛みしめながら、万歳三唱でのお開きタイムまでの三時間余りを過ごしました。（昭三十一年卒 松野 厚）



生物部同窓会 来年度開催

手形山ばっけの会

去る六月六日(土)、秋田市「イヤタカ会館」に於いて、秋田高校生物部同窓有志の会である「手形山ばっけの会」が開催された。かつては八幡平縦走や戸賀

湾合宿等の現役部員の行事に参加したり、三月には卒業部員の入会歓迎会を開催するなど活発に活動をしていたが、現在休会状態になっており、その再開に向けて開催されたものである。当日は、元生物部顧問であった高橋祐祐先生、手形校舎を最初に巣立った昭和三十八年三月卒業生を筆頭に、昭和五十四年三月卒業までの六十名の参加があった。中には、遠く九州から駆けつけた会員もいた。総会では、来年度からは「生物部同窓会」として開催することが参加者全員の賛意を得て決定された。懇親会では、各年次の卒業記念の写真（生物実験室での部員全員の集合写真）が投影されたり、「部歌」を歌ったりするなど大いに盛り上がった。

菅原繁男先生の 90歳を祝い開く 3Gクラス会

3Gクラス会

『菅原繁男先生の卒寿をお祝いする3Gクラス会（昭二十九年卒）』は、十一月五、六の両日、秋田温泉さとみで行われた。今年、先生が九十歳になられたことから、クラス会を開いたものである。全国各地から集った同級生十九名は、先生と一緒に、まず、県立博物館で、企画展「男鹿目湯火山群」を見学し、次いで、紅葉真っ盛りの水心苑を散策した。

夕刻、記念写真撮影の後、先生ご夫妻を囲み、幹事挨拶、記念品贈呈、先生の挨拶、そして、横浜から参加した井上君の発声で、乾杯の後祝宴に入った。それから先生が披露された漢詩（七言絶句）の結句「相與二談笑シ



テ羽觴ヲ飛バス』さながらに盛り上がった。特に、先生は九十歳とは思えないほどお元気で、十四、五歳年下の我々は圧倒され通してであった。（文責 高崎幸一）

「つどい」の編集について（お知らせとお願い）

- 一、「つどい」の記事は写真を中心に、説明文はなるべく短くして下さい。
- 二、説明文や出席者名簿などの取り扱いは、編集委員会（広報委員）にお任せ下さい。
- 三、締切に間に合った原稿はできるだけ全部掲載するように努めますが、「つどい」の寄稿は毎回数が多く、編集の都合上次号に回すこともあります。
- 四、次号より発行日の変更に伴い、春季号の締切は三月下旬、秋季号については追ってお知らせします。